

平成30年5月25日

専門委員長 各位

(公財)全国高等学校体育連盟バスケットボール専門部
部長 白井克昌

2020年度 インターハイ開催経費確保への協力をお願い

日頃より、本専門部の諸事業に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、2020年度インターハイバスケットボール競技の開催につきましては、開催地に経費負担を求めないことが開催の条件となっております。

このため、全国高等学校体育連盟による特別基金も行われていますが、目標額の7億円に対し、30,799,651円(平成30年5月現在)と厳しい状況です。

バスケットボール競技については、開催に必要とされる経費として、約3000万円を集める必要があります。高校生の夢の祭典でもあるインターハイを何としても実施するために、経費確保について、今後も引き続き、JBAと専門部内で更に検討を進めてまいります。

こうした中、全国高等学校体育連盟は、ゴールド・スポンサーの官公学生服株式会社が制作するTシャツ販売による経費確保の取組を進めています。既に、なぎなた専門部では販売が開始されております。本専門部においても推奨しますので、趣旨をご理解の上、各都道府県高等学校体育連盟バスケットボール専門部に於かれましても、何卒ご協力いただきたくお願い申し上げます。

記

1 目的

2020年全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技の開催経費の確保

2 Tシャツ販売での特典

2018年～2020年6月まで、向う3年間別添の資料に提示されている購入方法により、生徒または保護者にTシャツを購入してもらう。

- (1) シャツ1枚購入につき、200円がバスケットボール専門部にキャッシュバックされる。
- (2) 2018年～2020年6月まで、キャッシュバックされたものを貯蓄し、2020年の開催地実行委員会へ送金する。

3 Tシャツ販売方法

別添資料参照、Web販売にて適宜注文

4 参考

- (1) 2020総体予算額 開催経費見積額 45,000,000円
開催経費確保額(平成30年5月現在)
全国高体連としての開催経費確保見込額 14,811,338円
予算不足額 30,040,609円
- (2) 現在、不足額の補填見込みとして、JBAから次のように提案がされている。
ア JBAが2020年2月までに、スポンサーを募り、協賛金を集める。
イ 不足した場合は、2020年度のチーム登録料を値上げして補填する。

【問合せ先】

全国高等学校体育連盟バスケットボール専門部 副部長 那須 晋
勤務先 東京都立駒場高等学校
〒153-0044 東京都目黒区大橋2-18-1
TEL 03-3466-2481 Fax 03-3466-5240
携帯電話 090-8455-0239
E-mail: Susumu_Nasu@member.metro.tokyo.jp